

ながのけん

N A G A N O



2015年

特集

「信州創生」に向かってキックオフ

～長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略を策定～

世界とつながるNAGANO

冬号



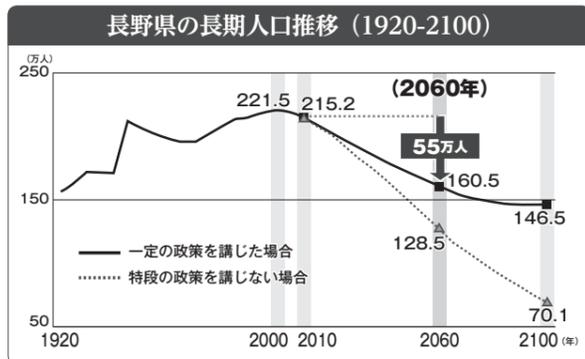
「信州創生」に向かつてキックオフ

長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略を策定

県では今年10月、長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略を策定しました。この総合戦略では、人口の現状と将来展望、信州創生に向けた基本方針をお示しするとともにそれらを踏まえた基本目標などを定めています。

人口減少に歯止めをかける！

長野県は、少子化と東京一極集中の進行により人口減少に直面しています。2000年にピークを迎えた県内人口は、その後



後は加速度的に減少を続け、このまま特段の政策を講じなければ、さらに人口減少が続く見込みです。急激な人口減少は、地域コミュニティの活力低下や商業・生活サービスの縮小など、暮らしや経済を根底から揺るがしかねません。しかし、人口の減少傾向

は避けられないものの、一定の政策を講じれば、長期的に150万人程度を維持することが可能です。

理想への旗印を掲げ、具体的な目標にチャレンジ

そのためには、長野県の目指す姿を明確にし、到達目標を示して、一刻も早く行動を起こすことが重要です。

そこで、総合戦略では、2060年の県の理想の姿である「信州創生の基本方針」(3ページ上段)を旗印として掲げました。この6つの基本方針では、信州らしさを活かした未来の県づくりの視点とその実現に向けた突破策を示しています。

例えば、人々の希望する生き方を応援し、その結果として、長野県で暮らす人が増えていくことを目指し、結婚・出産・子育てへの支援や、学び、働くことのできる場を増やすことに取り組みます。また、

オール信州で力を結集し 目に見える成果を

総合戦略の成果をできるだけ早期に広く県内に出現させるには、県だけでなく、**県民、企業、市町村等の多くの皆さんが連携してオール信州で取り組むことが重要**です。それぞれの立場で、連なるアルプスの峰々のように手を携え、総合戦略の実現に向け取り組んでいきましょう。さあ、信州創生に向かつてキックオフです！

信州創生の基本方針

人生を楽しむことができる多様な働き方・暮らし方の創造

- 一人多役など多様な働き方・自然と共生し人と人が支え合う暮らし方の促進
- シニア層が元気に活躍できる人生二毛作社会の確立
- 子どものいる家庭や女性などの視点を大切に官民一体での移住の促進
- 人生を楽しむための文化やスポーツ等の振興

若者のライフデザインの希望実現

- 市町村、企業と連携した結婚支援の充実
- 産科医の確保や助産師の活用など出産環境の整備
- 子育て世代の経済的負担の軽減など子育て支援の充実
- 多様な働き方の普及による出産・子育てと仕事の両立促進

活力と循環の信州経済の創出

- 価格決定力のある製造業への転換、日本一創業しやすい県づくり
- 多様な観光需要に対応する観光業の成長産業化
- サービス産業と農林業の高付加価値化・生産性向上
- バイ(buy)信州運動の展開など県内自給率の向上、エネルギー自立地域の確立

信州創生を担う人材の確保・育成

- 県内高等教育の充実による知の拠点づくり
- 多様な教育・人づくりの充実強化
- 地域社会・産業で必要とされるクリエイティブな人材の育成・確保
- プロフェッショナル人材の育成・誘致
- 構造的な人材不足に対応する雇用のミスマッチ解消

賑わいある快適な健康長寿のまち・むらづくり

- 多くの人を惹き付け賑わいをもたらす都市・農山村の拠点整備の促進
- 多世代まちなか・むらなかに居住構想(日本版CCRC)の推進
- 地域公共交通の充実による生活・観光の利便性向上
- 超高齢社会に適応した健康的で安心できるまち・むらづくりの推進

大都市・海外との未来志向の連携

- 長野県の優位性を活かした二地域居住の促進
- 本社機能・研究所や政府関係機関の誘致
- 日頃の交流・有事の絆協定の締結促進
- 学校交流や海外行政機関との連携など大都市・海外との互恵関係の構築

今後5年間で達成を目指す「基本目標」

1 自然減への歯止め

■合計特殊出生率：H26年1.54→H31年1.68
(H37年1.84、H47年2.07)

2 社会増への転換

■社会増減：H26年▲3,703人→H31年▲2,000人
(H37年に均衡)

3 仕事と収入の確保

■労働生産性：H24年度8,012千円/人
→H29年度8,220千円/人
■就業率：H26年59.5%→H31年60.0%

4 人口減少下での地域の活力確保

■県民一人当たり公共交通機関利用回数：
H25年度48.2回/人→H30年度49.9回/人
■健康寿命：H25年男79.83歳、女84.35歳→H31年延伸

私の信州創生スタイル

「信州創生」に向けた新しいライフスタイルを体現し、自分らしい働き方、暮らし方を楽しみお二人にお話を伺いました。

豊かな自然を子育てと仕事に生かす

(株)アソビズム 代表取締役CEO 大手 智之さん



児教室の自然体験を重視した保育方針に共感し、大自然に囲まれた環境で、今しかできない理想的な子育てをしたいという思いが強くなり、平成24年飯綱町への移住を決断しました。子どもが5歳と2歳の時でした。

子どもの可能性を信じて

信州には都会にはない豊かな自然があり、子どもたちの創造性を養う場として大きな可能性を感じています。そこで、わが社では、子どもたちへの教育事業を本格的に展開しようと考えてきました。プロジェクトの名は「未来工作ゼミ」。探求力、創造性などの才能を発掘し、楽しく学び育てるためのワークショップです。

子どもは、夢中になってわれを忘れて何かに取り組んでいるときに、驚くべき集中力と学習意欲を発揮することがありますよね。「未来工作ゼミ」では、夢中になれるきっかけとなる出会いや時間をたくさん提供していきたい。そして、近い将来、ここで学んだ子どもたちの中から、世界をアツと言わせるクリエイターが生まれることを楽しみにしています。

理想の子育て環境を求めて

子どもの頃から興味を持っていたゲームクリエイターになり、28歳の時に独立してゲーム製作会社「アソビズム」を設立しました。その後、ヒット作品を世に送り出すことができるようになり、IT企業として順調に成長を続けてはいましたが、設立から10年、東京以外での働き方を考えるようになりました。同じ頃、知人に紹介してもらった幼

長野支社の立ち上げへ

働く場所としても信州に魅力を感じ、平成25年、善光寺門前で空き家となっていた旅館をリノベーション（改修してその価値を高める）して、支社のオフィスとして使い始めました。温かみのある古民家風のオフィスは「信州ならではの空間づくりを実現できた」と満足しています。現在、9名の社員が働いていますが、地域の方々からは、人の交流が活発化し、街に明るさにとぎわいが戻って良かったとうれしい言葉を頂いています。

村おこし生涯現役宣言！

天龍村柚餅子生産者組合 組合長 関 京子さん

ピンチを救ったのは若者

最盛期には、年間1万個以上の柚餅子を生産してきましたが、素人の集団では販路拡大にも限界があり、スタッフの高齢化も重なって近年は5千個程度にまで減っていました。そこへ追い打ちをかけるように、昨年は天候不順の影響でユズが過去最大の凶作。なんとか2千個を確保し、急場をしのぎました。天龍村の高齢化率

13戸22人が力を合わせて地域を守る

は県内で最も高く、担い手不足は頭の痛い課題ですが、村の地域おこし協力隊員など若い力の参加が大きな励みになっています。柚餅子作りに参加してくれる地域おこし協力隊員の中には、村での任期が終わっても、村に残って地域づくり活動に関わっていきたくてくれる人もいて本当に心強いです。

柚餅子作りと並んで、この地域に欠かせないのが、お祭りや年中行事を伝えていくこと。国の重要無形民俗文化財に指定されている「坂部の冬祭り」の他、年間を通じて大小さまざまなお祭りや行事が伝わっていて、これらを一挙手抜きすることなく地域を挙げて協力して行っています。

今年80歳を迎えたところですが、私たちの大好きな坂部地区を地図上から消さない！という強い思いを持って生涯現役でまだまだ頑張っていきたいです。



柚餅子が思わず大好評

天龍村特産のユズを使って作られる伝統の保存食柚餅子。かつては武士の携行食でもあったその存在を初めて知ったのは40数年前。何とも言えない上品な香りと深い味わいに大きな感動を覚えました。この魅力を一人でも多くの方に知ってもらいたくて、生活改善グループの仲間と一緒に作って村の冬祭りでも提供したところ、後日思いがけず大口の注文が舞い込みました。突然の話に戸惑いながらも、生産者組合を設立し、商品化への道を歩み始めました。



▲活気あふれる柚餅子作り



▲中学校への出張版「未来工作ゼミ」

県の取り組み まちなか・おためしラボ

地方での事業実施を考えている首都圏等のIT人材(企業)に、県がオフィスや住居を確保し、県内に住んで仕事を「おためし」の機会を提供。現在、8組14名が「おためし」中。県内へのIT人材誘致のきっかけづくりを行っています。

産業労働部サービス産業振興室 電話:026-235-7198



▲坂部の冬祭り

県の取り組み

伝統行事(芸能)継承モデル事業

伝統行事の宝庫である飯田下伊那地域をモデル地区として、子どもたちの体験会の開催や地元企業との協力体制の充実などを通じて、地域で受け継がれてきたお祭りなどの伝統行事を次世代に伝えていきます。

教育委員会文化財・生涯学習課 電話:026-235-7441

表紙の写真

国内のトップリーグへの昇格を決めたAC長野パルセイロレディースの選手の手皆さん。女性の活躍が期待される中、来季の躍進が楽しみです。

全国植樹祭推進室

来年6月5日⑩に長野県で52年ぶり2回目の全国植樹祭を開催します。
今年4月に発足した全国植樹祭推進室を中心に、大会に向けて準備を進めています。

全国植樹祭とは

森林・緑に対する理解を深めるため、天皇・皇后両陛下のご臨席の下、開催される国土緑化運動の中心的な行事です。毎年春に全国を巡回して開催されています。

記念式典（会場：エムウェーブ「長野市」）

天皇・皇后両陛下による長野県にゆかりのある樹種のお手植え・お手播きや、代表者による記念植樹が行われます。

全国植樹祭いしかわ2015



▲天皇后陛下のお手植え



▲皇后陛下のお手播き

- 【天皇陛下】
 - お手植え ヒノキ・ウラジロモミ・コウヤマキ
 - お手播き カラマツ・クリ
- 【皇后陛下】
 - お手植え シナノキ・ミズメ・タカトコロシガザクラ
 - お手播き シラカバ・ナナカマド

県民植樹会場

- 小海町総合グラウンド（小海町）
 - 自然運動公園（上田市）
 - 湊地区（本沢川上流）（岡谷市）
 - 鳩吹公園（伊那市）
 - およりの森（松川町）
 - 漆畑（南木曾町）
 - アルプス公園（松本市）
 - あずみ野池田クラフトパーク（池田町）
 - 茶臼山自然植物園（長野市）
 - 菜の花公園周辺（飯山市）
- ※一部の会場では開催日
が異なります。



◀植樹の様子 [今年の県植樹祭]

教えて！

河合室長

全国植樹祭推進室
室長 河合 広



Q 今大会の特長は？

天皇・皇后両陛下によるお手植え・お手播きをはじめ、記念式典を全て屋内で開催するのは全国初の試みなんです。
雨天による会場変更の心配がありません。

Q 私も参加できますか？

記念式典の参加募集は11月30日までですが、県民植樹には誰でも参加できます。
今大会は、県内全域を植樹のステージとした県民主体・県民参加による広域開催型です。最寄りの植樹会場と一緒に植樹しましょう！



長野県PRキャラクター「アレルマ」
©長野県アレルマ



苗木のスクールステイ・ホームステイ

植樹する苗木を県内の学校、企業・団体や家庭で育てています。



おもてなし弁当のメニューづくり

式典参加者に配るオリジナル弁当は、県産食材をふんだんに使用する予定。県内の大学・短大で栄養学を学ぶ学生がメニューを考えています。



花の栽培

式典会場や植樹会場に設置する2,000個を超えるプランターに植える花は園芸・農業課程で学ぶ県内の高校生が1月ごろから育て始める予定です。



おいしいは やさしい

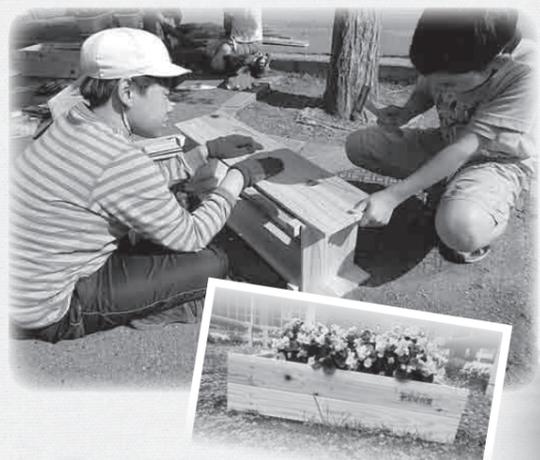


長野市若里1606
☎026-226-1671
みすず 豆腐

株式会社 株式会社 株式会社
みすずコーポレーション

木製プランターカバーづくり

会場に飾る花のプランターカバーを県内の児童・生徒が手作りしました。



木製地球儀リレー

今年5月の県植樹祭では、全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」がお披露目されました。現在、県内各地でリレー展示をしています。



のぼり旗製作

植樹会場で参加者を出迎えるのぼり旗を子どもたちがカラフルに仕上げてくださいました。



林務部全国植樹祭推進室
(第67回全国植樹祭長野県実行委員会事務局)

電話:026-235-7276 FAX:026-234-0330
e-mail: zenshoku@pref.nagano.lg.jp
URL: http://zensyoku-nagano.com/



全国植樹祭ながの2016 検索

おいしいは

みすずコーポレーションは毎日の食卓を笑顔にする美味しい「味付けいなりあげ」「こうや豆腐」をお届けしています。

やさしい

長野市若里1606
☎026-226-1671
みすず 豆腐

株式会社 株式会社 株式会社
みすずコーポレーション



天皇、皇后両陛下 軽井沢でご静養

天皇、皇后両陛下が8月22日から26日まで、静養のため軽井沢町を訪問されました。22日には同町の大日向開拓記念館を視察後、旧満州から引き揚げ、入植した方々と懇談されました。戦後70年の節目に行われた懇談で両陛下は開拓時の体験談に耳を傾け、当時の苦勞をねぎらわれました。



御嶽山噴火災害犠牲者追悼式

御嶽山の噴火から1年となる9月27日、王滝村で御嶽山噴火災害犠牲者追悼式が行われました。

式に出席した知事は犠牲になられた方々に追悼の言葉を述べるとともに、火山防災対策に全力で取り組む決意を語りました。

災害からの復興を祈願

古くから「大地を踏んで地の邪気を払い鎮め正気を招き寄せる」意味があるとされる横綱土俵入りが10月15日、長野市の善光寺で行われました。3,000人を超える大観衆が見守る中、鶴亀関が露払いの勢関、太刀持ちの豊ノ島関とともに登場し、雲竜型を披露。横綱土俵入りは、昨年度災害が続いた長野県の大地を鎮め、勇気と希望をもたらすためにと知事・長野市長などが要望していたもので、県内での開催は長野オリンピックの開会式以来となります。



フォト ながのけん

2015.08▶11



小澤征爾氏に初の「県民栄誉賞」を授与

県では、広く県民に敬愛され、県の名を高めるとともに、県民に明るい希望を与えることに特に顕著な功績があった方を表彰する「県民栄誉賞」を今年創設。9月28日、その



©大窪道治

第1号の表彰をセイジ・オザワ 松本フェスティバル総監督で世界的な指揮者の小澤征爾氏に授与しました。

オーストリアとスイスを訪問



10月26日から11月2日にかけて知事は西沢長野県議会議長とともにオーストリアとスイスを訪問し、両国の先進的な取り組みなどを視察しました。オーストリアでは農林環境水資源管理省を訪れ、農林業や自然エネルギーなどの分



野で交流を強化するための覚書を締結。また、木質バイオマス発電施設などを視察した他、ウィーン楽友協会を訪問しました。スイスでは、世界的な山岳リゾートであるツェルマットを訪問し、観光局などで地域観光戦略についての懇談を行いました。



ケネディ駐日米国大使が県内女性と懇談

「女性の活躍」をテーマに、県内の女性経営者や団体の代表者などと懇談するため、キャロライン・ケネディ駐日米国特命全権大使が9月2日、県庁を訪れました。懇談では、出席者がそれぞれの取り組みを発表。中島副知事も自らの役割などについて語りました。ケネディ大使は熱心に耳を傾け、出席者と意見交換を行いました。

生き物を守る取り組みを全国に発信

9月19日、人と生きものつなぐ創生全国フォーラムを木曽町で開催。生物多様性の保全活動に取り組む市民団体や企業が連携する体制整備を目指して初めて開催したもので、約500人が参加しました。

基調講演やパネルディスカッションで生物多様性の保全活動の意義などについて意見を交わした他、県内外で活動する約30の団体が日ごろの活動内容を発表し、情報交換や活動のPRを行いました。



南信州の交通がより安全・便利に

飯田市南信濃^{こどうき}小道具木地区～押出地区の国道152号で整備を進めてきた小道具木バイパス(全長1.7キロ)が完成し、10月17日に開通式が行われました。これまでは道幅が狭く、落石の危険もあった道路でしたが、バイパスの開通により解消。従来に比べ約10分間所要時間が短縮されるとともに、国が整備を進める三遠南信自動車道(飯田市～静岡県浜松市)と一体となり、地域の発展に大きく寄与するものと期待されます。



世界とつながる

NAGANO

結ぶ

海外の地域や団体と長い間続けてきた交流は、お互いの友好を確かなものとしてきました。これまでの友好交流を経済や文化・学術面での互恵関係を目指した未来志向の連携へとさらに発展させるため、海外との友好交流をますます深めていきます。

ウィーン楽友協会(オーストリア共和国)

10月にウィーンを訪れた阿部知事をはじめとする訪問団はウィーン楽友協会と友好交流に向けた覚書を締結。

県内の高校生をウィーンに派遣し、世界レベルの音楽に触れ、さまざまな指導をいただく機会を設けてもらうよう要請しました。



▲ウィーン楽友協会にて覚書を締結



河北省(中華人民共和国)

これまでの30年の交流を礎に「冬季スポーツ」「医療・介護」「環境」「観光」での交流を強化。河北大学へ留学生を派遣する一方で河北省の環境対策を進めるために研修生を受け入れるなど顔の見える交流を進めています。

交流：昭和58年(1983年)～
省都：石家庄市
人口：7,287万5千人
面積：187,693平方キロ(長野県のおよそ14倍)



▲1月に来県した張慶偉河北省長と「友好交流を一層強化させる覚書」を締結

ミズーリ州(アメリカ合衆国)

ミズーリ大学コロンビア校と県内大学との交流を推進していくことで合意するなど、姉妹提携50周年を機に新たな交流のあり方の検討を進めています。

交流：昭和40年(1965年)～
州都：ジェファーソンシティ
人口：606万3千人
面積：180,533平方キロ(長野県のおよそ13倍)

長野県と河北省の架け橋に!



国際交流員として4月に河北省から長野県にやって来た董彤(トウトウ)さん。「お互いの理解のためには、人と人が直接交流することが大切。いろいろなイベントに参加してたくさんの方に河北省のことを直接伝えたい」と意気込みを語ってくれました。中国で国際交流関係の仕事をしてきた董さん。長野県と河北省の「架け橋」として活躍中です。



▲環境保全研究所に河北省からの研修生を受け入れて環境分野での協力を推進

グローバル化が進み、あらゆる分野で世界とつながる今日。産業の振興や地域の活性化のためには、海外との友好交流を深めるのはもちろんのこと、海外での販路開拓や農産物の輸出、外国人旅行者の誘致などにより海外の活力を県内に取り込んでいくことも大切です。世界に貢献し、世界から選ばれるNAGANOへー長野県が海外と「つながる」ための取り組みが進んでいます。

売り込む

ものづくり産業の活性化や農業振興のために欠かせない海外での販路開拓。トップセールスや展示会・商談会への出展支援、県産農産物の輸出の促進などNAGANOを売り込む取り組みを進めています。



▲昨年11月に米国シアトルの航空機メーカーボーイング社の工場を訪問。長野県を航空宇宙産業の拠点とすべく県内企業の高い技術力を強くアピール。

交通大臣会合開催



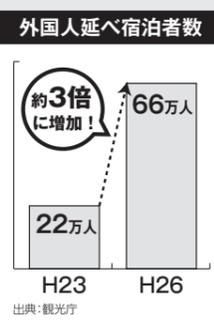
来年日本で開催される主要国首脳会議(G7伊勢志摩サミット)に併せ、G7交通大臣会合が9月24日、25日に軽井沢町で開催! 参加各国の関係者をはじめ、世界から集まる多くの方へNAGANOの魅力が強力にPRしていきます。

G7交通大臣会合の情報を発信中! →



呼び込む

近年、海外からの旅行者が大きく増え、昨年の宿泊者数は4年前の約3倍になるなど、旅行先として注目を集める長野県。海外からメディアを招待して県内の観光地の魅力を紹介するなど、外国人旅行者をさらに呼びこむインバウンドの取り組みを強化しています。



▶海外メディアに人気の「スノーモンキー」もPRにひと役

NAGANOの魅力の世界へ発信中!



8月から「国際観光情報発信員」として県観光部に働いているアメリカ出身のアンソニー・ブレア・ガーディアさん。「四季が感じられる豊かな自然に加え、妻籠宿や松本城といった歴史的なものもある」のが長野県の魅力とのこと。海外からの旅行者の皆さんに向けて、自分の足で稼いだNAGANOの「旬」な情報を発信しています。

■問い合わせ先: 観光部国際観光推進室
電話: 026-235-7252

H26年松本城埋橋塗装



私たちは「ボランティア塗装」を通して地域貢献活動に取り組んでいます

外壁塗装 屋根塗装 リフォーム 広告



わがや ふっかつ!
☎0120-098-292 エース・リフォーム 検索

■問い合わせ先: ウィーン楽友協会との連携 県民文化部文化政策課 電話: 026-235-7282
ミズーリ州、河北省との友好交流 県民文化部国際課 電話: 026-235-7188

地域の特色や資源などを活かして活躍する団体やNPO法人を紹介します。

「奥信濃の日常」を若者目線で発信
フリーペーパー「鶴と亀」

「飯山市」

今、飯山市内で作られているフリーペーパー（無料配布の冊子）、「鶴と亀」が大きな注目を集めています。誌面のほとんどを占めるのは地元のおじいちゃん・おばあちゃんの写真。そのユニークな内容に思わず目を奪われます。編集部の代表を務めるのは小林直博さん、24歳です。

「昔ながら」が最先端

「東京に出て、カッコいいものや面白いものを求めていた。」と小林さん。関東の大学に進学し、東京でたくさんの方と出会ったフリーペーパーに出会ううちに、自分も作ってみたいと思うようになったそうです。

数多くあるフリーペーパーに埋もれないものを作るには、とがったテーマが必要。一昨年のお正月、実家でお兄さんと「自分たちでなければできないものは何か」と話していたとき、小さい頃から一緒に遊んでくれたおじいちゃん・おばあちゃんを取り上げたら面白いのでは、というアイデアが浮かびました。



「鶴と亀」編集部 代表
小林 直博さん

冊子作りはゼロからのスタート。県内にいるフリーペーパーの作り手からノウハウを教わり、作成に必要な資金や印刷などは地元の知り合いに相談しました。地元発のフリーペーパーを作りたいという小林さんの想いが伝わり、協力してくれる人やスポンサーになってくれるお店が増えていきました。こうして多くの方に支えられ、平成25年8月に「鶴と亀」第一号が完成しました。

ありのままの姿を伝える

「鶴と亀」に登場するのは、農作業や家でのだらりんなど「日常の風景」。場所や構図もあえて決めず、泥のついた長靴と作業着姿でモデルに声を掛け、世間話をするところから撮影を始めます。そのため、誌面に納まる方々の表情は



▲掲載される写真は自然な表情が魅力的。

とても自然。「80年、90年生きてきて、それぞれが自分のスタイルを持っているのがカッコいい。その人らしさがにじみ出るような写真を撮りたい。」

おじいちゃん・おばあちゃんと接するうちに、その魅力にどんどん引き込まれてきたという小林さん。飾らない、ありのままの姿を伝えることを大切にしています。

地域に目を向けるきっかけに

号を重ねるたびに評判となり、発行部数は累計2万7千部、設置場所は全



▲インパクトのある表紙が目を引く。

国180カ所にまで広がりました。編集部には県内外の読者からたくさんのお声が届き、反響の大きさを感じています。その中には「自分もこういう冊子を作りたい」というものも。「このフリーペーパーがきっかけで、自分の地域に目を向けたり、実家のことを考えてもらえればうれしい。」と小林さん。「奥信濃でしか作れないもの」にこだわりを持ち、発信する小林さんの取り組みはこれからも続きます。

問い合わせ先：鶴と亀編集部
URL: <http://www.jp-tsurutokame.com>

挑戦する信州人

木曾観光をけん引する今孝志さん

昨年9月に発生した御嶽山噴火災害から1年が経過しました。迅速な復興が望まれる一方で、観光客が落ち込むなど地域経済に大きな影響が生じています。そんな木曾に活気を取り戻すために今社長は情熱を注いでいます。

共に支え合う1年

「前年の2割しか観光客が来なかった。やればやるほど赤字になったが、木曾町民の生活を考えるとやめるわけにはいかなかった。だから耐え忍ぶ1年だった。」と今シーズン振り返る表情が曇ります。アスモグループが運営するロープウェイやスキー場の観光



Profile ◆プロフィール
今 孝志 さん(61歳)
・アスモグループ株式会社
代表取締役社長
・木曾町在住

関連産業には、木曾町民約1万2千人のうち約半数が関わっているからです。

さらに「御嶽山の噴火は、戦後最悪の噴火災害と言われた。ご遺族や被害に遭われた方の心情を察すると、果たして笑顔でお客様を迎えることができるだろうか」と悩んだ。「と複雑な心境を振り返ります。

そんな中、今社長を支えていたのは、さまざまな方から届いた励ましの言葉。昨年末に「販売して義援金にしてほしい」という手紙と一緒にたくさんさんの手編みの帽子等が届いたことが特に印象深かったと話してくれました。

木曾の可能性にかけて

木曾観光を熱く語る今社長ですが、実は山形県出身。若い頃は世界中の山岳都市を渡り歩き、トップレベルのスノーリゾートを探索していたそうです。その後、世界各地の経験を買われ、開田高原マイアスキー場開発の話を持ち掛けられました。それまで木曾を訪れたことがなかった今社長は「実際に木曾へ来て、御嶽山の美しさと未開地の広さにすごく魅力を感じた。そこにフロンティ

復興に向けて風を読む

「復興という言葉は壊れたものを元通りにするというイメージだが、まず人口を増加させるシステムを構築することが重要だと思っている。そのためには『こんなところなら住んでみたい』というグランドデザインを描くことが基本。」とこれからの木曾に思いを募らせています。

そして、「これからの時代は、木を見て森を見るだけでなく、空を見て、風を読む必要がある。空は世界で、風はニーズ。地域が発展していくには風の読み方が重要。だから復興も風を読んで進めていかなければならない。」と希望に満ちた表情で語りました。

「復元という言葉は壊れたものを元通りにする」というイメージだが、まず人口を増加させるシステムを構築することが重要だと思っている。そのためには『こんなところなら住んでみたい』というグランドデザインを描くことが基本。」とこれからの木曾に思いを募らせています。



▲今シーズンの営業を11月に終了した御岳ロープウェイ



▲12月5日(土)から今シーズンの営業を開始する開田高原マイアスキー場

こんな子どもたちを育てています。アカデミアキッズ 0歳6ヶ月～中学生 体験レッスン2回無料

友達や自分を大切にできる子 育む(個性・協調性)

勉強を楽しいと思える子 伸びる(知的好奇心)

自分では自分でできる子 育生える(自立心)

広告

0歳6ヶ月からの幼児教育 百瀬幼児教室 アカデミアキッズ

Tel.0266-75-0096

長野市 松本市 岡谷市 諏訪市 伊那市 山梨県

幼児コース (0-3歳) 園児コース (4-6歳) リトルジュニアコース (小学生)



森の お知らせ 情報掲示板

- 問 = 問い合わせ先
- 田 = 申し込み先
- ▶ = お知らせ
- X = 募集

お知らせ

マイナンバー総合フリーダイヤル

◆「通知カード」「個人番号カード」に関することや、その他マイナンバー制度に関するお問い合わせを受け付けます。

0120-95-0178(無料)

○受付時間：9時30分～22時(平日)
9時30分～17時30分(土日祝日)

※年末年始は除く

◆マイナンバーは生涯にわたって使うものなので大切にしてください。

問 企画振興部情報政策課 ☎026-235-7072

農地活用の相談窓口

◆使う予定のない農地をお持ちの方や活用に悩まれている方は「相談ください」。

○相談窓口：長野県農地中間管理機構

電話：026-234-0777

◆機構が借り受けた農地は、その地域で経営発展を目指す。

◆平成28年1月から農地の借受期間の選択肢が増えます。

○借受期間「10年以上」「10年以上15年」

問 農政部農村振興課 ☎026-235-7245

空き家相談窓口

◆空き家の適正な管理や活用(賃貸・売買・リフォーム、解体など)さまざまな相談をお受けします。

○受付時間：9時～17時(平日)

○開設者：長野県空き家対策支援協議会(社)長野県建築士会事務局内

電話：026-235-0506
FAX：026-235-2588
E-mail：n-shikai@avis.ne.jp

問 建設部建築住宅課 ☎026-235-7331

信州あったかシェアスポット☆ シールラリー

◆信州あったかシェアスポットでもらえるシールを3枚集めて応募した方の中から抽選で素敵な景品をプレゼント。

◆信州あったかスポットにお出掛けし、楽しく節電、省エネしながら寒い冬を快適に過ごしましょう。

○期間：12月1日(火)～2月14日(日)

※信州あったかシェアスポットとは
冬季にみんなで「あつまろう、あったまるうー」を合言葉に温かく楽しく過ごせる場所です。

詳しくは県ホームページ「あったかシェア」で検索

問 環境部環境エネルギー課 ☎026-235-7209

初滑りは信州！ WELCOMEキャンペーン

◆12月19日(土)、20日(日)に県内のスキー場でリフト券を購入した方に抽選で素敵なプレゼントが当たります。今年も信州のスキー場で楽しもう！

○申し込み：リフト券購入時にお渡しする応募券をご確認ください。

○プレゼント：長野県全スキー場共通リフトシーズン券など

◆信州のスキー場情報はスノーリゾー ト信州ホームページをご覧ください。
https://www.snowlove.net/



◆12月5日(土)にはおんたけ2240、開田高原マイアスキー場でイベント開催！

地域で暮らすフオーラム2015！

◆障がいのある方が安心して地域で暮らせるためにできることを一緒に学び考えましょう。

○内容：障がいのある方の主張やアート作品の展示、ナイトセッション、分科会、シンポジウムなど

○日時：12月18日(金)13時～22時
19日(土)9時～12時

○場所：長野市若里市民文化ホール/ホテル国際21

○資料代：一般3000円、障がい者学生1000円

◆参加申し込みについてはお問い合わせください。

問 地域で暮らすフオーラム2015実行委員会事務局(社福信濃の星)

E-mail：sgb-plaza@mx1.avis.ne.jp

人権フェスティバル2015・信州あいサポートフォーラム2015

◆誰もがともに生きることが出来る長野県づくりを目指して開催します。

○内容：元陸上オリンピック選手の為木さんの講演、FM長野(Saturday)公開生放送など

○日時：12月19日(土)11時～16時

○場所：若里市民文化ホール、M-DORRー長野りんこのひろば、ケーズタウン若里

問 県民文化人権男女共同参画課 ☎026-235-7106

問 健康福祉部障がい者支援課 ☎026-235-7108

県立歴史館冬季展「明治維新」～残された明治初期の町村地図～

◆明治初期の県内町村の地図60余点を紹介。新国家建設の頃に作成された信州各地の魅力ある地図をお楽しみください。

○展示期間：12月19日(土)～2月28日(日)

○開館時間：9時～16時(入館は15時30分まで)

○入館料：一般300円、高校・大学150円、小・中学生70円

問 長野県立歴史館 ☎026-274-2000



▲南安曇郡烏川村(現安曇野市)の地図に描かれた常念岳(県立歴史館蔵)

募集

信州消防団員応援ショップ

◆地域防災の要である消防団員を応援するために、割引等の特典サービスを用意し、協力していただけるお店を随時募集しています。

○申し込み：県ホームページから「消防団応援」で検索

問 甲危機管理部消防課 ☎026-235-7182

南信工科短期大学校 学生

◆平成28年4月に開校する南信工科短期大学校の推薦入試(後期)および一般入試(前期)を実施します。

★推薦入試(後期)

○募集期間：11月30日(月)～12月10日(木)

○試験日：12月19日(土)

★一般入試(前期)

○募集期間：1月12日(火)～1月22日(金)

○試験日：2月5日(金)

◆入試説明会を12月5日(土)に開催します。

◆ホームページをご覧ください
http://nanshinkotan.ac.jp/

問 産業労働部人材育成課 工科短大建設担当 ☎0265-71-5051

林業大学校 学生

◆信州の林業の担い手を養成する林業大学校の一般入試を実施します。

○受験資格：高等学校卒業程度

○募集期間：11月30日(月)～12月15日(火)

○試験日：1月13日(水)

問 林業大学校 ☎0264-23-2321

長野県庁ガイダンス・県庁ガイダンス(女子会)

◆大学生などを対象に県職員の仕事の内容ややりがいの紹介、採用試験制度の説明、若手職員との対話を行います。

○開催日：12月28日(月) 長野県庁ガイダンス
1月4日(月) 県庁ガイダンス(女子会)

プレゼントクイズ

「広報ながのけん(冬号)」の特集は

「信州〇〇」に向かってキックオフ

〇〇に入る言葉をお答えください。抽選で10名様に「アルクマストラップ(非売品)」をプレゼントします。「広報ながのけん」への意見・感想とあわせてご応募ください。

①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥「広報ながのけん」への意見・感想をお書きの上、次の宛先までご応募ください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

■はがき：〒380-8570(住所不要)長野県庁広報課あて
■E-mail:koho@pref.nagano.lg.jp (件名は「プレゼントクイズ」で)
■締切：12月末日(消印有効)

応募方法

長野県公式ホームページ
http://www.pref.nagano.lg.jp/
長野県公式ツイッター
ユーザー名 @NaganoPref



広告

車検を受けたら、車検証を確認しましょう!

黄色いカンパンの整備工場は、車検の際には必ず定期点検整備を実施しています。車検が終わりましたら、車検証の備考欄※をご確認ください。備考欄の「受検形態」に「指定整備工場」「認証整備工場」の記載がある場合は、運輸局長の認証を受けた工場点検整備が行われ、フロントガラスに丸い点検整備済みステッカーが貼られています。「その他」と記載されている場合は、分解整備を伴う定期点検整備が実施されていない場合がありますので、必ず点検整備記録簿を確認してください。

※2014年2月17日以降に車検を受けた自動車(軽自動車は2015年1月以降)の場合です。



北陸信越運輸局長認証
普通自動車分解整備事業
普通自動車(乗用) 小型二輪自動車
小型四輪自動車 軽自動車
小型三輪自動車

認証工場は、黄色いカンパが目印です。

クルマの信頼性 NAGANO CARS OASIS
http://www.nagano-cars-oasis.jp

長野県自動車整備振興会
一般社団法人

〒381-8510 長野市西和田一丁目35番2号 ホームページはこちらから→
TEL.026-243-4839

歴史を感じる



旅に出かけよう

戦国時代の武将真田信繁(幸村)の生涯を描くNHK大河ドラマ「真田丸」が1月から始まります。この機に真田氏ゆかりの「上田城」「松代城」をはじめ、同時代に築かれた城へいざ出陣!

城下のおすすめ情報もチェック!



1 飯山城【南中門】

第四次川中島合戦後に上杉謙信が信濃の防衛拠点として改修。この第四次合戦で信繁の父真田昌幸が初陣をしたと伝わる。

かまくらの中で「のろし鍋」

一年を通してさまざまなアウトドア・アクティビティが楽しめる飯山周辺。2月に登場する「レストランかまくら村」では、地元の野菜やきのこたっぷりの「のろし鍋」をかまくらの中でいただけます。



2 松本城【天守】

豊臣家臣の石川数正・康長親子が築城。現存する五重六階の天守としては日本最古。この頃に信繁は同じ豊臣家臣の大谷吉継の娘を妻に迎えている。

湧水スポット巡り

「平成の名水百選」にも選ばれた「まつもと城下町湧水群」。市街地に20カ所以上ある湧水スポットを巡りながら、城下の歴史に触れる街歩きを楽しめます。



3 小諸城【大手門】

大手門は小諸城下を整備した仙石秀久の創建。第二次上田合戦では真田昌幸・信繁親子と対峙した徳川軍が駐留した。

人力車で街巡り



参勤交代や善光寺参りの人々が行き交う要所として栄えた小諸宿。歴史的な建物や寺社仏閣の残る街並みを人力車で巡る観光ガイドがおすすめです。

4 高遠城【問屋門と桜雲橋】

武田信玄が南信濃攻略の拠点として改修。江戸時代の初代高遠藩主 保科正光の正室は信繁の妹である。

將軍献上品「高遠そば」



辛味大根のおろし汁に、焼き味噌を溶き入れた「辛つゆ」でいただくのが特徴。將軍にも献上された高遠藩のおもてなし料理をご堪能ください。

信州玉姫殿グループ 信州さがみ典礼

広告

家族葬から社葬まで、ご葬儀やご法事に関するお客様の様々なご要望にお応えいたします。

長野

長野・鶴賀
稲葉・南長野

026-241-4242

千曲

更埴・戸倉

026-273-4449

上田

上田・国分
丸子・腰越

0268-27-4449

佐久

中込・西軽井沢
岩村田・南佐久

0267-64-4441

東御法事センター(東御市鞍掛)
12/26-27 オープン見学会開催

H28夏

豊野法事センター
真田法事センターを開設いたします